

平成28年12月 6 日

保護者の皆様

旭川市立広陵中学校

校長 上 中 芳 昭

平成28年度 全国学力・学習状況等調査結果の概要と改善策について

初冬の候、保護者の皆様には、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日ごろより本校の教育活動に深い御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、本校の3年生が4月に実施した全国学力・学習状況等調査について、結果を踏まえた分析が終わりましたので、別紙にて概要と改善策についてお知らせいたします。

主な傾向では、質問紙調査の結果から、テレビやゲーム、パソコン・スマートフォンなどの使用時間が長いことが明らかになりました。また、学力調査からは、国語の書くことの領域や数学の関数などで苦手な生徒が多いことがわかりました。

つきましては、学校におきまして、すでに行っている授業改善等をさらに充実させ、子ども達の学力の定着に努めて参りますので御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、家庭におきましては、ぜひ、次の視点を取り入れるなどして、より一層の学力の向上につなげていただければ幸いに存じます。

○国語

- ・日ごろから辞書でわからない言葉を調べたり、本や新聞等を楽しみながら読むようにすること。
- ・分からないことや発見したことなどについて日記や読書メモなどにまとめること。

○数学

- ・基礎的な計算力を高めること。
- ・関数など苦手分野の克服に向け、表、式、グラフと関連させて問題演習に取り組むこと。

○生活習慣

- ・早寝・早起き・朝ご飯を意識して生活すること。
- ・本校のアウトメディア宣言を踏まえて生活すること。



＜学力調査＞

1 国語A(主として知識にかかわる問題)

◇相当数の生徒ができています

- ①一 聞き手の立場を想定し、話の中心的部分と付加的部分との関係に注意して話す【話すこと・聞くこと】
 ①一 文脈の中における語句の意味を理解する【読むこと】
 ①二 登場人物の言動の意味を考え、内容を理解する【読むこと】
 ①一 相手や場に応じた言葉遣いなどに気を付けて話す【話すこと・聞くこと】
 ①二 全体と部分との関係に注意して話を構成する【話すこと・聞くこと】
 ①一 1, 3 文脈に即して漢字を正しく書く「研究」「植える」【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】
 ①二 1, 2 文脈に即して漢字を正しく読む「封筒」「報われた」【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】
 ①三ア, イ, エ 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う「合間を縫って」「もちろん分かっています」「先生にお届けします」
 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】
 ①七 2 歌に表れた作者の思いを想像する【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

◆課題のある点

- ①二 2 文脈に即して正しい漢字を書く「独創」【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】
 ①三ウ, オ 語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う「手塩にかけて」「白羽の矢が立つ」【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】
 ①四ア 辞書を活用し、漢字が表している意味を正しく捉える「『賞美』の『美』」【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】
 ①五 文の成分の照応について理解する【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】
 ①六 文字の形や大きさ、配列に注意して書く【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

◇指導の改善策

- ・日常的な漢字指導を充実させる。そのために、既習の漢字を積極的に使用するように指導していく。また、同音の漢字や形が似た漢字など、間違えやすい漢字に注意するように指導する。
- ・場面に即した語句・語彙指導を工夫する。そのために、着目した言葉について複数の類義語で言い換えたり、ことわざや慣用句、故事成語などの表現に置き換えたりする。
- ・辞書を活用した語句・語彙指導を工夫する。特に熟語の学習においては、漢字には複数の意味があることを確認したり、漢字のもつ幾つかの意味を、熟語の意味と結び付けながら適切に捉えたりしていく。
- ・文の成分の照応についての指導を工夫する。主語と述語の照応や修飾語と被修飾語の照応などについては、各領域の学習の中で適宜取り上げていく。
- ・毛筆の指導を工夫する。字形や文字の大きさ、配列などの観点を具体的に示した上で、実際に書き直したものを比べるように指導する。

2 国語B(主として活用にかかわる問題)

◇相当数の生徒ができています

- ①二 目的に応じて必要な情報を読み取る。

◆課題のある点

- ①三 文章の構成や表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えを具体的に書く【書くこと】【読むこと】
 ①一 文章の構成を捉える【読むこと】
 ①二 目的に応じて文章を要約する【読むこと】
 ①三 課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考える【書くこと】【読むこと】
 ①三 本や文章などから必要な情報を読み取り、根拠を明確にして自分の考えを書く【書くこと】【読むこと】

◇指導の改善策

- ・文章の構成や展開、表現の仕方について考える指導をする。その際、自分の考えを支える根拠となる部分を挙げるように指導する。
- ・文章の構成を捉えて内容を理解するように指導する。説明的な文章を読む際には、全体的な構成を捉えて、文章の内容を理解するようにしていく。
- ・目的に応じて情報を整理し、要約するように指導する。そのために、内容のまとまりを捉えるとともに、中心的部分と付加的部分とを読み分け、内容を正確に理解するように指導していく。
- ・自ら課題を決め、解決するための方法を考える指導をする。そのために、書かれている内容を正しく理解するとともに、新たな疑問や課題の有無について吟味していく。また、目的に応じて適切な情報を収集する活動を取り入れていく。
- ・解釈したことについて、根拠を明確にして説明するように指導する。その際、文章のどの部分に着目し、どのような事柄を基にして内容を理解した理想像を広げたりしたのかなど、根拠を明確にして説明し合うように指導する。

3 数学A(主として知識にかかわる問題)

◇相当数の生徒ができています

- 1(3) $-3 + (-7)$ を計算する【数と式】
 2(2) $(2x + 5y) + 3(x - 2y)$ を計算する【数と式】
 3(4) 方程式 $2x + y = x - y = 3$ から、 x と y の値を求めるための連立方程式を完成させる【数と式】
 9(1) 比例の表を完成させる【関数】

◆課題のある点

- 1(2) 自然数の意味を理解している【数と式】 1(4) 今日の水位が1週間前の推移からどれだけ高くなったかを求める式を選ぶ【数と式】
 2(1) 数量の関係を文字式に表すことができる【数と式】 2(4) 等式 $S = ah$ を h について解く【数と式】
 3(2) 一元一次方程式 $2x = x + 3$ の解について、正しい記述を選ぶ【数と式】
 3(3) 具体的な場面における数量の関係を捉え、比例式をつくることのできる【数と式】
 4(1) 垂線の作図の方法について理解している【図形】 4(2) 対称移動した図形をかきことができる【図形】
 5(4) 円錐の体積は、それと底面が合同で高さが等しい円柱の体積の $1/3$ であることを理解している【図形】
 8 証明の必要性和意味を理解している【図形】
 9(2) 比例 $y = 2x$ について、 x の値が1から4まで増加したときの y の増加量を求める【関数】
 9(3) 反比例を表した事象を選ぶ【関数】 9(4) 反比例のグラフから式を求める【関数】
 10(1) 一次関数の表からグラフを選ぶ【関数】 10(2) 一次関数の式から変化の割合を求める【関数】
 11 一次関数の事象を式で表す【関数】 12(1) 資料を整理した表から最頻値を読み取ることができる【資料の活用】
 12(2) 測定値が与えられた場面において、近似値と誤差の意味を理解している【資料の活用】
 13(1) 1枚の硬貨を投げたときの確率について、正しい記述を選ぶ【資料の活用】

◇指導の改善策

- ・数の集合を捉え直し、自然数や整数の意味を理解できるように指導する。
- ・事柄や数量の関係を捉え、その関係を文字式に表すことができるように指導する。
- ・方程式の解の意味を理解できるように指導する。
- ・数量の関係を捉え、比例式をつくることができるように指導する。
- ・作図した図形の特徴を、作図の方法に基づいて捉えることができるように指導する。
- ・柱体と錐体の体積の関係を理解できるように指導する。
- ・証明の必要性と意味についての理解を深められるように指導する。
- ・ x の値の増加に伴う y の増加量を求めることができるように指導する。
- ・具体的な事象における二つの数量の関係を式に表し、反比例の関係を見いだすことができるように指導する。
- ・一次関数の表とグラフの特徴について、それらを関連付けて理解できるように指導する。
- ・具体的な事象における二つの数量の関係を式に表すことができるように指導する。
- ・近似値と誤差の意味を理解できるように指導する。
- ・「同様に確からしい」ことの意味を理解し、確率を求めることができるように指導する。

4 数学B(主として活用にかかわる問題)

◇相当数の生徒ができています

- 6(1) 最初に決めた数が5のとき、手順通りに求めた数を書く【数と式】

◆課題のある点

- 1(2) 葉月さんの提案を取り入れたとき、1試合の時間を求めるための方程式をつくる【数と式】
 1(3) 1試合の時間を10分とすることができるかについて正しい記述を選び、その理由を式をもとに説明する【数と式】
 2(2) $x=4$ のとき $y=9$ になるように、 x と y の間の関係を書き加えることについて、正しい記述を選び、その理由を説明する【関数】
 3(2) グラフの傾きを事象に即して解釈することができる【関数】
 3(3) 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる【関数】 4(1) 筋道を立てて考え、証明することができる【図形】
 4(2) $DA:DC=1:2$ のときの $\triangle DEC$ がどのような三角形になるかを説明する【図形】
 5(1) 24.5cmの靴を最も多く買うという考えが適切ではない理由を、グラフの特徴をもとに説明する【資料の活用】
 5(2) 25.5cmの靴が貸し出された回数の相対度数を求める式を書く【資料の活用】
 6(2) 文字を使って手順通りに求めた数から最初に決めた数を当てる方法を説明する【数と式】
 6(3) 当てる方法をえらぶとき、新しい数当てゲームの手順について当てはまる言葉を選ぶ【数と式】

◇指導の改善策

- ・実生活における問題を解決する際に、数学的な結果を事象に即して解釈できるように指導する。
- ・前提として必要な条件を判断し、それが適している理由を説明できるように指導する。
- ・問題解決のために数学的な考えを活用し、説明できるように指導する。
- ・付加した条件の下で、見いだした事柄を数学的に表現できるように指導する。
- ・資料の傾向を的確に捉えて判断し、その理由を数学的な表現を用いて説明できるように指導する。
- ・不確定な事象を考察する場面で、目的に応じて資料を整理し、資料の傾向を読み取って問題を解決できるように指導する。
- ・文字を用いて処理した結果にもとづいて、問題解決の方法を説明できるように指導する。
- ・問題解決の過程を振り返って考えることができるように指導する。

＜質問紙調査＞

◇肯定的な回答の割合が高い設問

- ・朝食を毎日食べている
- ・毎日、同じくらいの時刻に起きている
- ・ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある
- ・友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる
- ・家で、学校の宿題をする
- ・学校で、友達に会うのは楽しい
- ・テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る(携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む)
- ・学校の規則を守っている
- ・友達との約束を守っている
- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う
- ・人の役に立つ人間になりたい
- ・1、2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていた

◆肯定的な回答の割合が低い設問

- ・今住んでいる地域の行事に参加している
- ・新聞を読んでいる

□その他

- ・1日あたり2時間以上テレビやビデオ・DVDを視聴する……45.0%
- ・1日あたり2時間以上テレビゲームをする……47.0%
- ・1日あたり2時間以上携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする……32.1%

◇今後の改善策

- ・ゲームやスマートファンを使用する時間が長いという点については、計画的な学習や生活への影響を伝えながら、指導していく。
- ・早寝・早起き・朝ご飯を意識して生活するよう家庭と連携しながら指導していく。
- ・本校のアウトメディア宣言を踏まえて生活するよう家庭と連携しながら指導していく。

旭川市全体の結果につきましては、旭川市のホームページ(<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/218/251/257/d056900.html>)に掲載されております。